

Berlin Report

December 2025

CONTENTS

- * Project 1: Hotel Oderberger
- * Project 2: Bundesbüdchen Berlin

1. Hotel Oderberger

Project Overview

1898 年に造られた公共プールが、歴史的な装飾や細部を生かしてデザインホテルに改装された。「Hotel Oderberger」の建築主は、このプールに隣接する語学学校「GLS」。ホテルは学校のキャンパス内にあり、世界中から集まる語学留学生のための宿泊施設やセミナーなどのロケーションとしても使われている。

ベルリンの cpm Architekten は、8600 平米にも及ぶネオルネッサンス様式の浴場建築を、現代的で多様に利用できる空間へ昇華させた。ホテルを象徴する奥行き 20 メートル、深さ 1,35 メートルの大きなプールにはリフト式の床を設置。プールサイドの高さまで床を上げてフラットにすると同時に床下へと水を流し込むことが可能になるシステムで、プールはあつという間に多目的ホールに変身する。

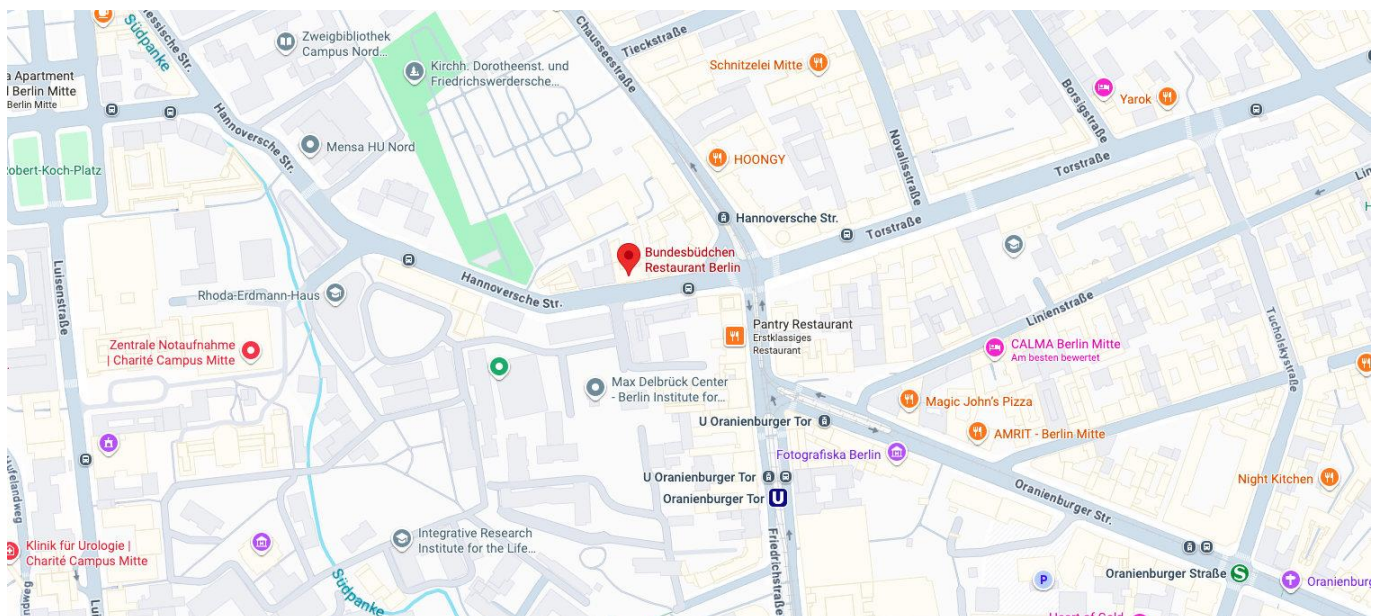
更衣室やシャワールームのドアは、真鍮のフレームとガラス板で挟み込んで客室やセミナールームのドアに再利用。ECLISSE 社のスライドドアシステムに組み込み、省スペースにも一役買っているのだ。シャワーの配管や水浴場らしいタイル張りの壁、石鹸置きなどのディテールが残され、インテリアのアクセントとなっている。

チケットカウンターはホテルのレセプションに。アーチを描く大きな窓と砂岩の暖炉が印象的な休憩室は、ラウンジバー、一部は壁全面をキャビネットにして会議室に改装された。100 年以上の歴史をいまに伝え、かつモダンなホテルは、ベルリンの文化財保護賞「Ferdinand von Quast-Medaille」を受賞している。

Project Details

1. Brand: GLS Campus Berlin GmbH & Co. KG
2. Type of Business: Hotel
3. Open Date: 02/2016
4. Location: Oderberger Strasse 57, 10435 Berlin
5. Size: 70 rooms. 2 apartments, 5 tower suites, 10 seminar rooms
6. Renovation: cpm Architekten
7. Website: <https://www.hotel-oderberger.berlin/>

Location MAP





1986 年から閉館していた市営プールを大改装。特別なシステムにより、床を持ち上げ排水し、20 分で大ホールに変えることが可能だ。

Foto:Hotel Oderberger



上：プールらしいタイル張りのレセプション。下：暖炉の雰囲気に合わせて、ラウンジバーにはレザーのボタン留めソファやアールデコのランプを。





上：ラウンジバーと同じフロアにあるセミナールーム。下：シャワー室を改装した会議室。ドアやベンチなども全て開館当時のオリジナル。





上：同キャンパス内にある語学学校のレセプション。下左：1960年代らしいモザイクタイル。木材のDIY風家具がカジュアルな雰囲気。
下右：ホテルの部屋のドア。全てスライドドアで省スペースに。ドア左手の壁に取り付けられた金属ボックスにドアが完全に収納されるようになっている。



2. Bundesbüdchen Berlin

Project Overview

旧西ドイツの首都ボンにあった有名なキオスクを、ほぼ実寸大でレストラン空間の中心に据えるという大胆なコンセプトの内装が話題のレストラン「Bundesbüdchen」がオープン。伝統的なドイツ料理にひねりを加え洗練された味わいに仕上げた一皿、そして現首都の政治の中心地、連邦議事堂に近いという立地もあって、政治家やセレブのお客をひきつけている。

オーナーの Jochen Thoss は、飽和状態のベルリン飲食業界でドイツ料理のレストランをオープンさせるならば、店に印象的なストーリーを与えたいと考えたのだという。そこで思いついたのが、旧首都でカルト的な人気を博していた Bundesbüdchen だった。数多くの政治家が軽食や新聞を買った伝説のキオスク。2000 年代初頭に閉店、立ち退きを余儀なくされたこのスタンドを、店の真ん中に忠実に再現してみてもうどうだろうか……。

小さな横道にある隠れ家的な店だが、新聞やタバコの広告が煌々と輝く様子は、通りからもよく見えて印象的。ドイツのキオスクに典型的なオバー型（丸型）のフォルムを生かし、背の高いスツールを置いて軽食を楽しめるバーに。弧を描くカウンターは、その奥にあるオープンキッチンへと視線を誘導し、食欲をそそる。テーブルやスツールは木やレザーといった自然素材で厚さのない、主張が強すぎないデザインのものを選んだ。皿は全て、繊細な磁器ブランド「Hering Berlin」のもので、気さくな店の雰囲気にも高級感を与えることに成功している。

Project Details

1. Brand: Bundesbüdchen
2. Type of Business: Restaurant
3. Open Date: 25/06/2025
4. Location: Hannoversche Strasse 2, 10115 Berlin
5. Size: 48 seats + 6 bar-seats
6. Interior design: wolff:architekten
7. Website: <https://bundesbuedchenberlin.de/>

Location MAP

